

東北財務局管内における「財政教育プログラム」の実施

東北財務局及び管内財務事務所では、若年層向け社会保障と税の一体改革広報活動の一環として「財政教育プログラム」を実施。東北管内の国立大学附属小中学校向けの授業を着実に実施しつつ、関係先と連携して公立校等における実施に向けて取り組んでいく。

概要

【国立大学附属小学校・中学校における授業】

- 東北管内6県において財政教育プログラムを実施するため、国立大学附属学校を中心にPRをした結果、局・各財務事務所全てで、授業を実施。



附属中学校における授業

- 講師やアドバイザーには、地方研修「プレゼンテーション研修」を受講した職員や若手職員を中心に起用。職員のスキル向上に加えて、児童・生徒にとって財務局が身近に感じられる雰囲気を作った。



公立中学校における授業

【関係先と連携した授業】

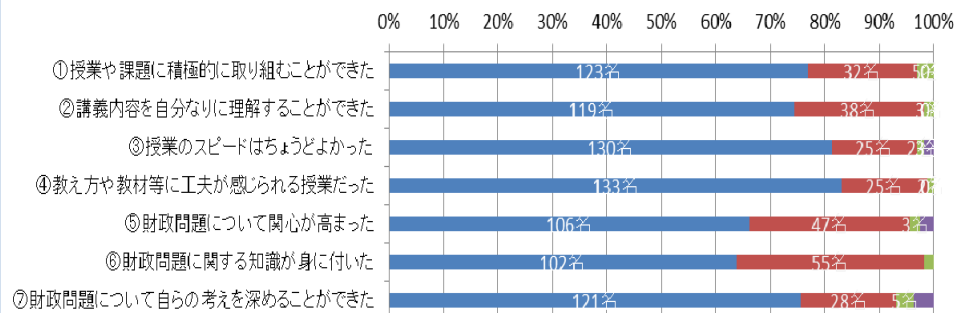
- **地方公共団体**：地域活性化に関する包括連携協定締結などのつながりをきっかけとして、公立中学校において授業を実施。
- **国税局・税務署**：山形財務事務所では、財政教育プログラムの講師として、山形税務署の職員が1学年4クラスのうち1クラスの授業を実施。福島財務事務所では、租税教室と連携した授業を実施。

取組の成果と今後の展開

【取組の成果】

- 授業を実施した学校側からは好評であり、学校ブログなどで授業の様子が発信されたほか、授業の内容について、継続実施に向けたアイデアを多数いただいた。
- 生徒からのアンケートでも高評価

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ 変わらない ■ あまりそう思わない ■ まったくそう思わない



【今後の展開】

- 将来世代である児童・生徒にとってより効果的、かつ効率の良い授業とするため、学校関係者や関係機関と協働して授業内容の検討を行う。
- 連携先とのつながり強化、継続的な広報活動などにより、公立校等における実施に向けても取り組む。